

### (3) 国際化に対応した専門教育の充実

グローバル化が進展する中、国際社会に生きる自覚を深めさせるため、次のような機会を意図的に設定していく必要がある。

国際的に事業を展開している企業等の担当者による講演会や、国際社会をテーマに生徒間の意見交換会などを開催すること。

身近な内容を題材として、国際理解、文化交流、国際貢献などについて考えさせる指導を行うこと。

生徒に海外における体験研修等の機会を提供すること。

情報通信技術の急速な発展とも相まって、社会、経済、文化のグローバル化が一層進展する中、これからの国際社会で活躍するためには、コミュニケーションツールとしての外国語の能力と情報活用能力を身に付け、社会の変化に的確に対応できる人材を育成することが求められている。

JICA（独立行政法人国際協力機構）や大学等と連携し、留学生等との交流の場を積極的に設けること。

留学など海外における学習機会の充実を図り、国際理解を深めさせるとともに、外国語によるコミュニケーション能力の育成を推進すること。

海外で活躍している企業等におけるインターンシップや国際ボランティアへの参加などの実施に向け、関係機関等と連携を図り、条件整備や教育内容の工夫・改善を図ること。